

**2019年3月期第3四半期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について**

2019年3月期第3四半期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2018年12月31日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,734,000	5,176,874
資本金等	1,126,693	1,185,814
価格変動準備金	100,511	106,567
危険準備金	55,233	55,444
異常危険準備金	1,182,527	1,039,635
一般貸倒引当金	1,952	1,885
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,362,090	1,944,263
土地の含み損益	225,307	232,382
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 28,272	△ 26,003
保険料積立金等余剰部分	319,252	320,250
負債性資本調達手段等	100,000	100,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	176	184
控除項目	203,107	281,630
その他	491,636	498,078
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,304,081	1,281,677
損害保険契約の一般保険リスク(R <sub>1</sub> )	357,844	366,104
生命保険契約の保険リスク(R <sub>2</sub> )	30,403	30,527
第三分野保険の保険リスク(R <sub>3</sub> )	42,275	45,576
少額短期保険業者の保険リスク(R <sub>4</sub> )	9	8
予定利率リスク(R <sub>5</sub> )	27,461	26,867
生命保険契約の最低保証リスク(R <sub>6</sub> )	2,833	2,532
資産運用リスク(R <sub>7</sub> )	865,232	842,313
経営管理リスク(R <sub>8</sub> )	32,328	31,980
損害保険契約の巨大災害リスク(R <sub>9</sub> )	290,373	285,112
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	879.3%	807.8%

- (注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされており  
 ます。  
 2. 当第3四半期連結会計期間については、計算の基礎となる値の一部を当中間連結会計期間の数値を使用するなどの簡便法を採用  
 しております。

以上